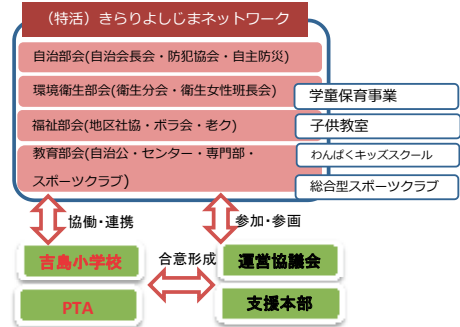


地域に開かれた学校と、ひとづくり活動

山形県川西町	● 活動名	● 関係する学校名
	吉島小学校支援地域本部	川西町立吉島小学校

開始年度	平成 23 年度	学級数	8 学級	児童・生徒数	115 人
活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 学習支援活動 <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 環境整備 <input checked="" type="checkbox"/> 子供の安全確保 <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事等の支援 <input type="checkbox"/> その他 ()				
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	連携団体・企業等	特定非営利活動法人きらりよししまネットワーク
ボランティアの数	登録人数 40 人	属性	PTA会員、地域住民		
参考 URL					

● 体制図



● 連絡先 川西町立吉島小学校 ☎ 0238-44-2842

● 活動の概要・経緯
 吉島地区は、人口約 2,500 人、世帯数が 727 戸の町を代表する農業主体の地域で、地域課題を解決していくために 2007 年から、吉島地区の地区計画（5 カ年）を策定し、同年 9 月に吉島地区の全世帯が加入する集落ネットワーク「特定非営利活動法人きらりよししまネットワーク」（以下「きらり」という。）を設立した。そして、地域全体の合意形成を図りながら地域課題の解決に向けて、組織構成を 4 つの部会制をしき住民参加の地域づくりに取り組んでいる。吉島小学校との連携協働も積極的に行われ、学校支援活動では、NPO、PTA をはじめ、地域のボランティア、JA 青年部、青年ボランティアサークル、老人クラブ等が学校経営に参画し、それぞれ教育の役割分担を意識して「地域の子供たちの育ち」が共有されている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

児童の学力・人間力の向上をめざし、放課後の不得意科目を克服する補習事業、福祉施設に就いている卒業生を講師に招いての地域福祉の授業（6 年生を対象）、「きらり」の職員が講師となって地域の支え合いについて学ぶ授業など、「きらり」と連携して学習支援活動に取り組んでいる。また、放課後子供教室の事業と連携して、3 年生から 6 年生を対象に、食や命の大切さを学ぶ場としての体験塾（「わんぱくキッズスクール」）を地域の人たちとの交流を大切にしながら月 1 回程度開催している。こうした活動は、児童のコミュニケーションを高めることにもつながっていると捉えている。

NPO が運営する学童保育には、全校児童 115 人のうち、70 人が通所しているが、単なる預かりの場にならないよう、地域の人を講師として招き、様々な学びの機会も設けるようにしている。社会教育、家庭教育の役割分担も意識しながら、連携協働した活動に取り組んでいる。

【実施にあたっての工夫】

学習指導においては、「きらり」から教員資格のあるスタッフを学校に派遣し、学校と打ち合わせをしながら、支援活動に積極的に取り組んでいただいている。また、地域住民と児童とのコミュニケーションを活発にするため、地区内の 40 力所にのぼりを立て、地域の児童から高齢者までが日常的にあいさつを交わすことをめざす「キラリかけ愛運動」に取り組んでいる。児童のみならず、地域住民の意識の醸成につながっている。

幼稚園、小学校、中学校、交流センター（きらり）との合同連絡会議を定例で開催し、相互の情報共有と相互支援について協議する場を設けている。

● 事業を実施しての効果・成果

教育の多様化により、学校教育に期待される分野が増加傾向にあるが、本活動において、地域と学校がお互いの「強みと弱み」を共有することにより、「ちょっとしたムリ」を言い合える信頼関係ができてきている。

地域活動に積極的に参加する児童や、中学校へ進学後も地域のボランティア活動に参加する子供が増加していることは、小学生時代から地域と積極的に関わる環境が仕組み化されていることと、世代間につながる事業が学校や地域の中に日常的に展開されている効果といえる。

● その他

特定非営利活動法人 きらりよししまネットワーク



環境整備（全校花植え）



全校読み聞かせ

ポイント

地域の NPO が中心となり、学校と地域の組織・機関を紡いでいるところが特色です。学校教育への支援だけでなく地域・社会教育活動や学童保育、地域スポーツクラブなど多彩な広がりがあるところも素晴らしいですね。